

令和4年度 自己評価結果

水巻第一保育所

1. 評価項目の達成および取組状況

- ・法人が変わっての新体制でのスタートとなる。子ども一人ひとりを丁寧にみていけるよう、職員がゆとりをもって職務に臨める体制の見直しを行う。
- ・前年度と変わらず、感染症対策や対応に追われることも多かったが、保育所としての対応も徐々に確立してきた為、落ち着いて生活することができるようになってきた。
- 又、子どもたちが主体的にあそびに取り組めるような環境作りに関しては、保育者の意識改革が必要であり、行事や保育の進め方を職員全員でその都度確認していった。
- ・職員の質の向上を目指した園内研修を進めるが、職員の感染症の流行があつたり研修時間の確保や計画が難しくなったりして停滞している。
- ・会議や職員の意見交換の場は、十分に設けることはできていない。

2. 今後、改善したいこと

- ・職員の質の向上を目指し、園内研修や個人での研修を主体的に受講するための工夫
- ・配慮を必要とする子どもに対する知識の習得と職員間の連携
- ・様々な考え方や子育ての方針をもった保護者との関係を構築していくながら、保育所としての方針も共有できるように発信していく。
- ・保育技術はもとより、子どもの人権の尊重という原点に立ち返り、職員一人ひとりの保育の当たり前を見直していく風土作り